

## 150109その他の清掃・と畜業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	15 ～ 16	取引先で、廃棄物をパッカー車に積み込み中、重いものを積み込んでいるときに、急性腰痛症を発症した。	65	19	611	10 ～ 29
2	2020	1	13 ～ 14	施設構内で、4t平車に荷積中、積んでいる荷を整理しようと処理場スタッフが車両荷台上より荷を押し、運転手が車両アオリに上がり、荷に付いている塩ビパイプを掴み引っ張った。その際、パイプが折れて体勢を崩して落下し、右大腿を骨折した。	48	1	611	100 ～ 299
3	2020	1	14 ～ 15	団地内法面での清掃を終え、移動しようとしたとき、足を滑らせ擁壁の上から地面へ落下した。その際、着地の衝撃で左足首を骨折(ヒビ)した。	68	1	418	300 ～ 499
4	2020	1	7 ～ 8	屋外トイレ前で清掃中、階段(2段)を踏み外して転倒し、左手首および胸骨付近を打ち骨折した。	42	2	413	1～ 9
5	2020	1	17 ～ 18	病院で清掃作業中、右手にスライダー(移動用の折り畳みの担架)を持ったまま、急いで別室へ移動した。その際、滑り止めのついた靴で前につんのめり転倒し、頭部および右半身を打撲した。後日、右足靭帯が伸びており、関節炎を発症していると診断された。	64	2	417	100 ～ 299
6	2020	1	7 ～ 8	駐車場で、10tトラックを洗車中、転倒して右手首を骨折した。	47	1	221	10 ～ 29

7	2020	1	19 ～ 20	清掃時に、動かした重い機械（レントゲン機械）を定位置に戻す際、機械が崩れてきたため左手で止めようとしたところ、親指付け根の軟骨を損傷した。	61	5	169	～ 29
8	2020	1	15 ～ 16	道路脇でツツジの剪定を電動のこぎりで作業中、角を整える際に体勢を崩しのこぎりの刃が左膝に当たり裂傷を負った。	69	8	139	1～ 9
9	2020	1	23 ～ 24	飲食店の換気扇フード内を清掃していたところ、バランスを崩してフード下の高温スープ釜に両足が入り熱傷を負った。	24	11	341	1～ 9
10	2020	1	8 ～ 9	バキュームカーで水張りのため、サイドホースを後ろ向きに引っ張っていた際、後方にあった放流網に転落して、胸部右第8、9、10肋骨を折った。	63	1	414	50 ～ 99
11	2020	2	12 ～ 13	宿泊用コテージの浴室ユニットバスの清掃中、天井の水滴を拭くため、備え付けの腰掛け椅子に乗っていたところ、滑ってバランスを崩し床面に腰を強打した。その際、恥骨・座骨を折った。	68	2	921	100 ～ 299
12	2020	2	9 ～ 10	2階のペンキ塗り中、休憩のため2階の屋根からはしごを使って下りようとしたところ、はしごの中段付近で左足を踏み外し、地面に落下して、頭と腰に打撲を負った。	72	1	371	50 ～ 99
13	2020	2	9 ～ 10	空港での飛行機内清掃中、ごみ袋を持ちタラップを下りていたところ、足を滑らせてバランスを崩して転び、右第1中足を骨折した。	44	1	413	30 ～ 49
14	2020	2	9 ～ 10	ごみ収集所の可燃ごみの収集作業を行っていた際、ごみ2袋をそれぞれの手で掴み、ごみ収集車ホッパー内へ体をひねって連続しての投入作業中、腰に痛みが走り、腰部捻挫を負った。	59	19	921	10 ～ 29
15	2020	2	13 ～ 14	収集してきた粗大ごみを処理センターで降ろそうとトラック荷台のシートを外すため、キャビンの上に登ろうとしたとき、シートのゴムに足が引っ掛かり、トラック上部から転落し、右手首を骨折し	44	1	221	10 ～ 29



24	2020	3	12 ～ 13	作業中に、マンホールに転落し、第二腰椎圧迫骨折と両上腕擦過創を負った。	57	1	414	～ 29
25	2020	4	16 ～ 17	事業所内で、オーバー品コンベアのスクレッパーゴム交換および調整作業に従事していたとき、コンベアを回したまま調整作業をしていたため、コンベアとスクレッパーの間に、左手薬指が挟まりPIP開放性脱臼となった。	67	7	224	～ 29
26	2020	4	14 ～ 15	ビン、カンを選別している際、ライン上で小動物を発見して驚いて後ずさりしたところ、バランスを崩して転倒し左手首を粉碎骨折した。	59	2	419	～ 29
27	2020	4	14 ～ 15	同僚と2人で市内のちり収集所で可燃物の積み込み作業中、車のホッパー（投入口）に可燃物が出っ張っていたため、押し込んでいた際に、相方が開閉ボタンを押してドアが閉まり、右手の小指を挟み、骨折した。	35	7	221	～ 29
28	2020	4	12 ～ 13	当社敷地内で、お昼の休憩時間にコロナウイルスの密集を避けるため、1人車内で休憩を取っていた。そのとき、休憩も終わり車内から降りようと踏み出したところ、足がもつれてアスファルトの地面に膝をつくような形で転倒し、左膝を強打して骨折した。	55	1	221	30 ～ 49
29	2020	4	11 ～ 12	ドックサービス内で船舶の機関室の洗浄作業中、トイレに行くため退室しようとして出入口に向かったところ、出入口付近の床にあった開口部が暗がりで見えず、床を踏み外した。そのとき、開口部分から2mの高さを落下し、体の右側面を打ち付け、床の突起部分が右肋骨に当たって折った。	50	1	414	～ 29
30	2020	4	9 ～ 10	左下肢に熱傷を負った。	49	11	713	～ 29
31	2020	4	14 ～	下水処理場で洗浄作業中、転倒して左手関節挫傷と右肩腱板損傷を	58	2	416	30 ～

			15	負った。				49
32	2020	4	4 ～ 5	ゴミの収集作業中、パッカー車に積入れるとき、回転盤に左手を挟まれ、左有鉤骨を折った。	48	7	221	30 ～ 49
33	2020	4	20 ～ 21	清掃作業終了後、道具箱を抱えて階段を下りる際、足下が見えず踏み外して、右足甲の靭帯を損傷しヒビが入った。	46	19	921	10 ～ 29
34	2020	5	14 ～ 15	住宅の浄化槽で汚泥引き抜きをしているとき、雑草、木の枝などで足下が悪く、作業用ホースが雑草に引っ掛かり、取り除こうとしたところ、錆びた蓋に左足が入り、左膝関節内側側副靭帯損傷を負った。	54	7	521	1～ 9
35	2020	5	16 ～ 17	浄化槽保守点検に行き、マンホールの蓋開閉具で蓋を開けようとしたときに、開閉具がマンホールから外れたため、コンクリートの上に尻もちをつき、背中、腰を圧迫骨折した。	68	3	364	10 ～ 29
36	2020	5	18 ～ 19	社用車で帰社途中、交差点右前方から軽ワゴン車が一時停止せず進入し、出会い頭に衝突し、右背面肋骨を折った。	36	17	231	50 ～ 99
37	2020	5	13 ～ 14	粗大ゴミの積み込み作業中、車の荷台から降りる際、足を滑らせ地面に落ちたとき、前輪のタイヤホイールのナットに頭をぶつけて、頭部に損傷を負った。	65	3	231	1～ 9
38	2020	6	14 ～ 15	畳を切断機に投入する作業に従事中、パレットに積まれた畳の上部2枚を同時に引き起こしたところ、うち1枚が右足に落下し挫傷を負った。	65	4	522	50 ～ 99
39	2020	6	11 ～ 12	事業場内焼却炉でヤード内シャッターの開閉ができなくなり、開閉テストをしている際に、シャッターボックスが脱落し、被災者を打撃（直撃は回避）し、左肩肩甲骨骨折疑いと診断された。	44	6	391	50 ～ 99
			10	複合施設内の雑排水槽マンホール上で、マンホールの閉鎖作業中、				

40	2020	6	11	マンホール取っ手の固定確認を怠り、マンホール下部に手の平（手袋着用）を差し出して、左手中指を骨折した。	77	7	521	1 9
41	2020	6	15 16	駅構内の汚水ポンプ室（資材置き場）内で清掃用具の後片付け中、部屋の奥へ向かう途中、約37cmの段差があり、高さ約21.5cmのプラスチック製踏み台が設置されていた。その踏み台に足を掛けたところ、固定されていなかったため、踏み外し、左手をつくように前方へ転倒し、左手首を骨折した。	43	2	371	50 ～ 99
42	2020	6	14 15	駅で車両清掃作業を終了後、台車にごみを積み込み、台車置き場に向かった。そのとき、閉まっている引き戸の取っ手を右手で掴み、左手を添え、ドアを左から右に開けたとき、引き戸の取っ手と右端にある南京錠を掛ける金具の部分に左手中指を挟み、詰めの中ほどが割れて挫創を負った。	62	7	419	30 ～ 49
43	2020	6	11 12	入社後の研修として作業現場見学のため、米海軍基地内の当社船舶を訪問したとき、岸壁から船舶に移動するため、約1mの高さからジャンプして下りた。その際、右足に多少の不自由があるため、右足を庇い着地したところ、左足に全体重が掛かって、左脛骨を折った。	41	3	418	1 9
44	2020	6	13 14	施設内で、両手に清掃用具を持ち移動中、足が滑って転倒し、腰と左膝を打ち、腰椎を挫傷、骨折し、左膝関節に挫傷を負った。	60	2	418	50 ～ 99
45	2020	6	20 21	清掃準備中に高圧洗浄機の電源を入れた際、ベルトが作動不調だったため、電源を切らずに手で押したところ、左手人差し指と中指が巻き込まれて骨折した。	54	7	391	1 9
46	2020	6	9 10	20~30kmの速度で巡視中に、後続車両が渋滞してきたため、回避するのに路肩に避けてハザードを点灯し後続車両を通過させていたところ、4tトラックに追突され、全身打撲、頸椎捻挫、腰椎捻挫、右胸部打撲を負った。	67	17	221	300 ～ 499

47	2020	7	14 ～ 15	倉庫外部敷地にてペンキ缶をサンダーで切断中、火花がペンキ缶に引火し、避けるために移動したとき顔と足に火傷を負った。	32	11	514	1～ 9
48	2020	7	11 ～ 12	クリーンセンターで、運び込んだ粗大ごみのタンスを収集2t車から引っ張って降ろそうとした際、手が滑って勢い余って後方4～5m下の収納庫に転落し、胸、肩、首、腕を骨折した。	48	1	418	10 ～ 29
49	2020	7	15 ～ 16	駅のホームでゴミ箱の回収作業を終え、階段を上っていたとき、バランスを崩して右足首をひねって捻挫した。	23	19	413	100 ～ 299
50	2020	7	8 ～ 9	車の荷台の後部付近で進行方向逆向きに乗って、資源ごみの回収作業をしていたところ、車が発進し荷台アオリに自作した段ボールのアオリに掴まったが、折れて逆さまな状態で落下した。その際、右膝関節と右手関節に捻挫および顔面と頭部に挫創を負った。	17	1	221	30 ～ 49
51	2020	7	15 ～ 16	サービスエリアのゴミ仕分け室で、入口のスロープに仮置きしていた園芸用プランターを不燃ゴミとして回収しようとした。その際、濡れたタイル床で滑って転倒し、臀部で右足首を圧迫して骨折した。	64	2	417	30 ～ 49
52	2020	7	15 ～ 16	帰宅のためバイクで会社敷地内を走行中、雨のためスリップして転倒し、右唇と右手に切傷を負い、右足を打撲した。	69	17	231	10 ～ 29
53	2020	7	15 ～ 16	作業中、マンホールの蓋を持ち上げた際に手が滑り、蓋が足に落下した。安全靴を履いていたが、左母趾を粉碎骨折した。	42	4	419	10 ～ 29
54	2020	7	9 ～ 10	回転破碎機のハンマー交換作業中、ハンマーの吊り金具を緩めたとき、回転軸本体がまわり、右手薬指が巻き込まれ、右環指中節骨開放骨折を負った。	60	7	155	10 ～ 29
			14	浄化槽の汲み取り清掃を行っていた際、手の痺れと足の痙攣が起こ				10

55	2020	7	15	り熱中症となった。	34	11	715	～	29
56	2020	8	9	工場内事務所出入口の階段で転倒し、腰を打撲した。	58	1	413	1～	9
57	2020	8	10	工場内排水処理場で、洗浄ホースを片付けているとき、転んで左肩を骨折した。	62	2	921	1～	9
58	2020	8	8	市役所庁舎の旧館守衛室前の出入口で、段差に気が付かず前から転倒し、肋骨および右手小指を骨折した。	66	2	417	10	～
59	2020	8	11	車両の検修作業終了後、留置車両から降車し倉庫に向かうため、交	23	1	416	100	～
			12	検庫内の渡り板上を歩行中、右足を踏み外してピット内へ転落し、右腕を強打して右肩脱臼を負った。					
60	2020	8	17	事務所内休憩所で休憩時間が終わり、次の作業に行くため、靴を履	63	2	417	10	～
			18	き歩き出したところ、足を滑らせバランスを崩して転倒し、床についた左手首を骨折した。					
61	2020	8	16	倉庫で、折りたたみ式カゴ台車（80kg）を塗装中、カゴ台車が床の	47	5	362	1～	9
			17	くぼみにはまり動き、倒れた。その際、首・頸椎・右肩・肩甲に打撲を負った。					
62	2020	8	13	業務請負先の温泉宿で、洗濯物を干すためにタオル数枚を片手に持	58	1	413	30	～
			14	ち、バックヤード階段を3階から1階へ下りていた際、2階踊り場の電気が点灯していなく足下が見えず、階段を踏み外して前のめりで転倒し、7～8段落ち、右上腕骨頸部を骨折した。					
63	2020	8	14	清掃作業で、干場の奥にあるモップを取ろうとしてつまずき、前の	56	3	529	50	～
			15	めりに転倒し、タオル掛けハンガーの先端部分が左目目頭辺りに刺さった。					





72	2020	9	14 ～ 15	ゴミ回収の作業中、庭で丸太（長さ3m、直径約10cm）をパッカー車に積込む際、丸太が跳ねて顎に当たり骨折した。	34	6	221	～ 29
73	2020	9	9 ～ 10	施設でゴミを積み込み中、置場からネズミが出てきたのに驚き、右腕を後ろ向きに引いたところ、右肩肩腱板損傷を負った。	64	19	719	～ 29
74	2020	10	16 ～ 17	ごみ収集時、段ボールにガムテープが付いており剥がれず、段ボールと一緒に左手が入口に巻き込まれた。その際、収集車の非常停止ボタンを押して機械を止め左手を引き戻したが、左手第2指・第3指を骨折した。	51	7	211	～ 29
75	2020	10	9 ～ 10	清掃作業現場で、浄化槽施設内の腐食部位の修繕作業中、警報が発報したため、解除しようと電気室へ向かう際、足下の蓋（鉄板）の取っ手部分に右足を引っ掛けて転倒し、右足首をひねり、捻挫し、剥離骨折の疑いとなった。	36	2	417	30 ～ 49
76	2020	10	11 ～ 12	パッカー車への段ボール箱積み込み作業中、パッカー車へ乗せていた左足を滑らせ、左足が巻き込み口に挟まれて骨折した。	45	7	229	10 ～ 29
77	2020	10	16 ～ 17	敷地内で、大型ホースを倉庫へ収納するため運搬中、つまずきバランスを崩し、転倒した。その際、右足首甲を骨折した。	50	2	417	50 ～ 99
78	2020	10	10 ～ 11	引取先で段ボールの積込中、勢い余って体勢を崩して、思わずパッカー車の後方部に手をついたところ、巻き込み板がきて挟まれ、右手甲を骨折した。	54	7	221	10 ～ 29
79	2020	10	8 ～ 9	パッカー車に段ボールを積み込み中、多く入れすぎて段ボールが落ちそうになったため、回転板を止めずに中に入れようとしたところ、左手が挟まれて打撲を負い、中指と薬指を骨折した。	40	7	221	10 ～ 29
			8	ボートレースのスタンド棟で、脚立を使用してアネモ除塵水拭作業				100





96	2020	12	18 ～ 19	工場で、片付け作業中、台車にゴミを載せ運搬中、後方から来た乗 用車に跳ねられ、右側の田んぼに転落した。その際、頭部打撲、頸 部挫傷、右腓骨を折った。	40	17	231	10 ～ 29
97	2020	12	14 ～ 15	パッカー車で粗大ごみの収集作業中、後部取り込み口の押し込み羽 と側面の間に板が詰まったため、右手で取り除こうとした際、右手 拇指を挟まれて骨折し、爪甲脱臼を負った。	79	7	221	10 ～ 29
98	2020	12	10 ～ 11	電車車両内の清掃作業中、剥離剤を散布した床をモップ掛けしてい た際、耐滑性の長靴を履いていたが滑って転倒し、座席横の手摺り に背中を強打して、右外傷性気胸、多発肋骨を折った。	62	2	417	50 ～ 99
99	2020	12	10 ～ 11	ゴミ収集作業中、鉄製のゴミ籠が風に煽られて閉まった際、頭部に 蓋が当たり、裂傷を負った。	27	6	391	—

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。